

食の安全・安心対策推進研修会を開催

— 農業者の所得増大に向けて —

6月20日(月)に、「食の安全・安心対策推進研修会」を開催し、県内10JA、開拓農協、全農とちぎから70名が参加しました。

研修会では、本会から食の安全・安心対策をめぐる情勢を報告し、引き続き①生産履歴記帳運動の徹底、②GAP(農業生産工程管理)の取組強化等について説明しました。

また、クミアイ安全防除推進協会の元専務理事である丸澤充芳氏から、「農薬の安全使用と危機管理」について説明を受け、残留農薬超過を未然に防ぐための方策として、「ラベルの表示どおりに散布すること」「散布器は3回以上洗浄すること」「農薬説明会や散布実演会を開催すること」等のアドバイスを受けました。

さらに、JAはが野の矢野孝博氏より、米の生産履歴回収と内容検証(本人対面式)を全職員で行っている事例、JAしもつけの高橋好二氏からはPOSシステムを活用した直売所の生産履歴記帳運動の取り組み事例紹介を行いました。

今回の研修を通じて、参加者の安全・安心に対する意識が高まったものと思います。食の安全・安心対策は昨年のJA栃木県大会で決議したとおり、農業者の所得増大を図る上で前提となります。本会では、今後も生産履歴記帳運動の徹底を中心に取組を強化していきますので、JAでの着実な実践をお願いいたします。なお、今回の研修会に合わせ、生産履歴記帳運動啓発ポスターを作成しましたので、今後、JA事業所や施設に掲示して関係者の意識の高揚を図るようお願いいたします。



【研修会の様子】



【今回作成した生産履歴記帳運動啓発ポスター】

産地パワーアップ事業説明会を開催

—効率的・高収益な産地づくりを目指して—

産地パワーアップ事業は、TPP対策の目玉として平成27年度補正予算で措置された総額505億円の事業で、地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取り組みを総合的に支援するものです。

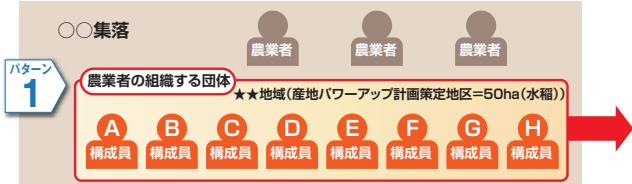
6月8日(水)に、地域農業再生協議会、JA、市町の担当者140名の参加のもと、事業内容の説明会を開催しました。関東農政局生産振興課の担当職員が事業の概要について説明し、栃木県生産振興課からは本県の事業実施方針について解説しました。また、本会からは新たに作成したリーフレット(下記)をもとに、現場実態に即した取り組みパターンについて紹介しました。参加者からは申請要件や面積要件等について活発に質問が出され、理解が深まりました。

本事業の活用にあたっては、地域での関係者(JA・市町・再生協議会等)の協議が不可欠です。十分な連携をお願いします。

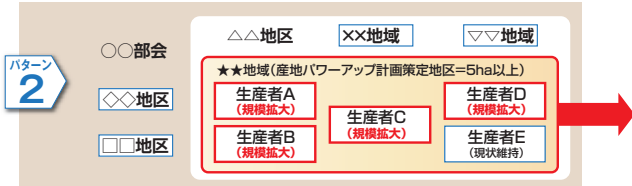
本事業を有効活用し、効率的・高収益な産地作りと農業者の所得増大を実現しましょう。

取組の例

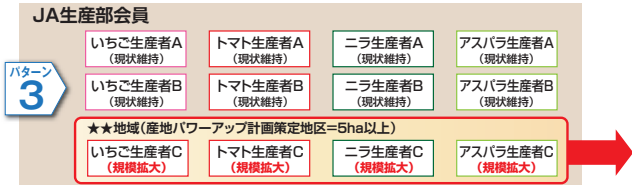
農業者の組織する団体に水稻直播栽培に取り組みたい



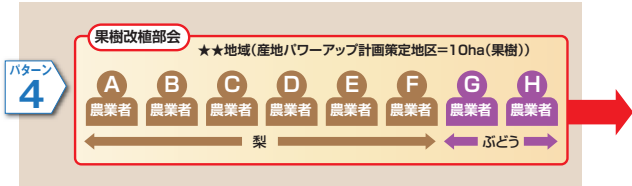
パイプハウスを導入していちごの規模拡大を図りたい(その1)



パイプハウス等を導入して施設野菜の規模拡大を図りたい(その2)



果樹の改植と併せて、果樹棚を設置したい



産地パワーアップ事業の導入

水稻直播栽培のための播種機、種子コーティング機材等の導入(※1)による労働時間の削減

(※1)農業機械リースへの補助となります。

全生産コストが10%以上削減!

パイプハウス導入補助(※2)による規模拡大

(※2)パイプハウスの資材等が補助対象となります。パイプハウス設置のための施工費用は補助対象外です。

販売額が10%以上増加!

パイプハウス、低コスト耐候性ハウス、管理用機械導入補助による規模拡大

販売額が10%以上増加!

改植を行うことで樹勢が回復し、収量・品質が向上

単位面積の販売額が10%以上増加!

産地のパワーアップ
農業者の所得拡大

J A助けあい活動研修会を開催

6月14日(火)にJA助けあい活動研修会を開催し、JAひまわり会会員およびJA担当者ら49名が参加しました。

この研修会は、県内JA助けあい活動の事例を共有するとともに、高齢者福祉に関する知識を習得して、助けあい活動の活性化と質的向上をはかることを目的に開催しているものです。

県内6JAひまわり会の事例報告では、まん丸ペン立て・そば殻入り枕・ティッシュボックスカバー作り・もぐら除け・帽子作りなどの手芸教室、高齢者向けの料理講習、ミニデイサービスでの「健康体操」・「笑いヨガ」・「ひも巻きゲーム」や「スライドカーリングゲーム」など、今後の活動に参考となる取り組みが発表されました。

続いて、各JAひまわり会において、ミニデイサービスに取り組んでいることから、栃木県レクリエーション協会常任理事の市川敦子先生を講師に迎え、「ミニデイで活用できるレクリエーション」と題して講演と実技を行いました。

市川先生から以下のレクリエーションを紹介していただきました。

①手ぶらで楽しむレクリエーション

- ・指数え
- ・左右で違う指で出してみましょう
- ・右手と左手 別々の動きをしてみましょう
- ・グーチョキパーで歌いましょう
- ・手と足 別々の動きをしてみましょう

②ペアで楽しむレクリエーション

③「お手玉で遊ぶ」レクリエーション

それぞれや、簡単なようでなかなか難しく、身体だけでなく頭を使うレクリエーションで脳の活性化につながると感じました。また、参加者は笑顔で実技を行い、お金をかけなくても楽しめるレクリエーションの習得ができました。

今回の研修を、今後のひまわり会活動の充実に役立てていただくことを期待します。



【手芸教室で作ったそば殻入り枕・小物など】



【市川先生とレクリエーションを行う参加者】

農家経営分析・経営診断研修会を開催

－農業経営管理支援の強化に向けて－

6月10日に「農家経営分析・経営診断研修会」を開催し、約25名が受講しました。今回は、農業簿記記帳代行事業で蓄積した財務・収支データに基づく「経営分析・診断報告書」や、「青果物生産・販売分析資料」の基本的な見方、「新Z-BFM」の操作手順について研修しました。

研修会では、まず、農業経営管理支援事業の概要や青色申告決算書の構造等についての解説を行い、「経営分析・診断報告書」「青果物生産・販売分析資料」の見方では、生産者に説明する際はどの項目に注目し、どのような説明をすればよいのか実際の活用の仕方について学びました。受講者からは「B/S、P/Lの見方が分かった」「実際に経営指導を行う際の方法についても学びたい」等の意見が寄せられました。

「新Z-BFM」の研修では、経営概況（所有資産、労働環境等）や経営指標（品目ごとの収益、変動費等）を基に営農企画書を作成する操作手順について学びました。このシステムでは指定した条件によって様々な提案書を作成することが可能ですので、生産者への作付け提案の際等にご活用ください。

農業簿記記帳代行事業も4年目を迎え、「経営分析・診断報告書」では3ヵ年分の比較分析が可能となっています。上記資料は、生産者に配布する際に、課題や改善事項をアドバイスすることにより効果が生まれますので、研修会で学んだことを活かして下さい。



【農業経営管理支援の基礎知識について】



【新Z-BFMの操作手順について】

熊本地震への対応について

平成28年熊本地震については、関連施設の復旧と生産再開に向けて支援するため、JAグループ栃木の組合員・役職員による募金活動を行った結果、次のとおり募金がまとまりましたので報告します。ご協力いただきありがとうございました。

JA名	計
うつのみや	808,148
かみつが	522,259
はが野	596,327
しもつけ	579,818
おやま	798,801
佐野	575,708
足利	393,043
しおのや	607,000
なすの	617,128
JAなすのサービス	47,246
なす南	393,461
酪農とちぎ	137,000
栃木県酪農協	131,000
栃木県開拓農協	50,000
上都賀厚生連	136,297
中央会	228,356
JA栃木女性会	27,264
JA栃木青年部連盟	229,200
農林中金	94,000
全農とちぎ	540,100
JAグリーンとちぎ	247,000
ジェイエイ栃木ライフ	35,000
JAエルサポート	131,728
共済連栃木	199,800
基金協会	19,000
計	8,144,684

また、熊本県への現地支援についてもご協力いただき、延べ28人の参加により、集荷施設や圃場での作業支援にあたりました。

教育センターレポート

－係長研修会を開催－

係長研修会の第1班を6月1・2日、第2班を6月14・15日の2日間で開催し、13組織72名が参加しました。

この研修会は、職場リーダーである係長が組織の中で果たすべき役割を理解し、その役割を自主的・主体的に果たすためのマネジメントに関する基本的な知識について研修し、その資質向上をはかることを目的としています。また、受講者同士の相互啓発を重視する「参画型研修」方式を採用し、グループ討議や個人作業等を多く取り入れています。

研修の中では、「仕事の管理」と「人の管理」が係長の役割の二本柱であること、さらにそれを支える「リーダーシップの発揮」、「コミュニケーションの活用」が重要であることを確認しました。また、研修のまとめとして、各自が今後1～2か月に実施すべき事項を記載した「行動計画書」を作成しました。

参加者からは「係長の役割は上司の補佐ではなく代行ということを理解できた」「コミュニケーションを活性化して、人が育つ職場づくりを進めたい」等の声が聞かれました。今後は、研修で得た知識や経験を活かし、各自が作成した行動計画の達成を出発点として係長として活躍されることを期待いたします。



【グループ討議に取り組む受講生】

— 営農経済管理者研修会を開催 —

営農経済管理者研修会を6月14日に開催し、10JAから68名の管理者が参加しました。

この研修会は、営農経済部門の管理者としてコンプライアンス意識を高め、業務管理能力の向上をはかることを目的としています。

午前中の研修では、労務管理とコンプライアンスについて学び、また28年度から始まったJAグループ栃木担い手サポートセンターの取り組みについて説明を受けました。

午後は、「農業所得の増大に向けてJAの果たす役割」と題し、宮城大学教授の川村 保氏に講演をいただきました。川村氏は、全国における成功事例をあげながらも、「成功事例は、あくまでもある環境での成功例に過ぎない。誰にどんな価値を提供するのか検討し、JAの経営者・職員・組合員が同じ方向を向いて力を発揮できるかにかかっている。」と述べました。

参加者からは、「自JAの強み・弱みを知り、今後の戦略を考えたい」「現場に近い自分たちの判断・意思決定が重要である」などの感想が寄せられました。

今後、農業者の所得増大に向けて、営農経済管理者が先頭に立って実践されることを期待いたします。



【講演する川村教授】

－支所・支店長研修会（第2班）を開催－

6月16日、支所・支店長研修会（第2班）を開催し、10JAの支所・支店長等62名が参加しました。

この研修会は、中央会・農林中金宇都宮支店・共済連栃木の共催で、管理者としてのコンプライアンス意識を高めるとともに、信用・共済事業の業務管理能力の向上をはかることを目的としています。

研修会では午前中、①中央会より不祥事防止に向けた対応、②農林中金および共済連から信用・共済事業の業務管理のポイントについて、それぞれ説明しました。

午後は、「魅力ある支店づくりに向けたリーダーシップの発揮」と題し、(株)エルシーアール代表取締役社長 渡辺 孝雄氏の話を行いました。渡辺氏は、「提供するサービスが時代に合っていることが大切。よって、JAは組合員の5年後を考えること」「部下指導においては、数値目標ばかりでなく仕事の目的・価値観を伝えることが大切」「部下との信頼関係を築くため、インフォーマル（非公式）な場面を活用しよう」と話しました。

参加者からは、「組合員のニーズを把握し、自ら変化することの大切さを学んだ」「部下とのインフォーマルな場面を活用していきたい」などの感想が寄せられました。

今回の研修が、業務向上と魅力ある支店づくりに活かされることを期待いたします。



【講演する渡辺社長】

J A教育センター主催の7月・8月の研修会等の開催予定は下記のとおりです。

日 程	研 修 会 名	対 象 者
7月1日	JA中核人材育成研修会⑦	将来の幹部職員候補者
7月4日	平成29年度JAグループ栃木職員 統一採用試験(短大・大卒I期)	平成29年3月短大・大学卒業見込者または卒業生
7月6日	職員資格認証・特級研修会④	特級 受験予定者
7月7日	非常勤役員研修①1班	非常勤理事・監事
7月8日	JA中核人材育成研修会⑧	将来の幹部職員候補者
7月11日	農協監査士養成研修会⑬	28年度農協監査士試験 受験予定者
7月13日	職員資格認証・特級研修会⑤	特級 受験予定者
7月14日	JA中核人材育成研修会⑨	将来の幹部職員候補者
7月15日	非常勤役員研修①2班	非常勤理事・監事
7月19日	職員資格認証・中級研修会①1班	中級 受験予定者
7月20日	職員資格認証・特級研修会⑥	特級 受験予定者
7月21日	JA中核人材育成研修会⑩	将来の幹部職員候補者
7月22日	農協監査士養成研修会⑭	28年度農協監査士試験 受験予定者
7月27日	職員資格認証・中級研修会①2班	中級 受験予定者
7月28日	JA中核人材育成研修会⑪	将来の幹部職員候補者
7月29日	職員資格認証・上級研修会①1班	上級 受験予定者
8月4日・5日	JA中核人材育成研修会⑫⑬	将来の幹部職員候補者
8月9日	職員資格認証・上級研修会①2班	上級 受験予定者
8月9日	農協監査士養成研修会⑮	28年度農協監査士試験 受験予定者
8月10日	経営担当者セミナー	JA常勤役員
8月18日	JA中核人材育成研修会⑭	将来の幹部職員候補者
8月23日	職員資格認証・中級研修会②1班	中級 受験予定者
8月25日	職員資格認証・特級研修会⑦	特級 受験予定者
8月25日	JA中核人材育成研修会⑮	将来の幹部職員候補者
8月29日	職員資格認証・中級研修会②2班	中級 受験予定者
8月30日	職員資格認証・特級研修会⑧	特級 受験予定者
8月30日	JA中核人材育成研修会⑯	将来の幹部職員候補者

※受講申込は、J A 栃木教育センターまで。

(TEL : 028-616-8560 FAX : 028-616-8594 E-mail : kyouiku@tcchu-ja.or.jp)



消費者へ農業理解促進の一環として、下野新聞に毎月1回「ふおーyou とちぎJAプラザ」を掲載しています。

ここで、アンケートを実施し、紙面に対する感想が寄せられていますので、一部ご紹介します。今後の事業取り組みの参考にして下さい。

～4月18日掲載 テーマ JAうつのみやの「春トマト」～

【春トマトについて】

- ・トマトは大好きです。トマト栽培暦25年の篠原さんの言葉「25年といってもまだまだ勉強の毎日」とてもよい言葉だと思います。だからJAうつのみやのトマトはおいしいのだと思いました。
- ・栃木県はトマトの生産高が6位だそうですね。トマト大好きで毎日食べております。生産者のお名前が記入されていますので安心して食べられます。県人がたくさんトマトを消費し、イチゴやニラの栃木県を代表する特産物としてトマトの存在もランクアップする事に期待しております。
- ・スーパーに並んでいるトマトを見て、作る人の気持ちも分からずただきれいな物を買っていましたが、作る人の大変さが分かりました。これからは今までより一層味をかみしめて食べさせていただきます。
- ・JAが年間スケジュールをきちんと立てて作付けしていることを知りました。一年中おいしいトマトを切らすことなく食べられることに感謝です。大好きなトマト、スーパーでもちょっと見方が違ってきそうです。

【JAの取り組みについて】

- ・JAなす南の「健康寿命100歳プロジェクト」とてもすばらしい取り組みだと思います。高齢者の方でも元気だということで、家にばかり居ては、自己中心の考え方になってしまいます。やはり、外に出て仲間をつくったり、健康な体づくりの情報交換も必要だと思います。
- ・若者の農業経営や栽培技術の取り組みがよく分かります。直売所はよく利用します。地産地消を心がけています。
- ・JA各支部の活動内容が紹介され参考になります。また雑学辞典はとても勉強になり、愛読しております。
- ・何を作るにも、生産者のご苦労、研究心、本当に頭が下がります。家の家庭菜園でも楽しみながら悩んだり頑張っています。また、毎回若い人達が農業に取り組んでいることに感心し嬉しく思います。

理事会だより

平成28年6月10日(金)に第3回理事会が開催されました。

(協議事項)

(1) 第61回通常総会提出議案について

総会に提出する議案が承認されました。

(報告事項)

(1) 平成27年度下期監事監査報告について

(2) 平成28年度栃木県産業振興功労者表彰について

(3) 平成28年度栃木県日本農業新聞・家の光大会開催要領について

(4) 平成27事業年度栃木県JA経営の現況(ダイジェスト版)について

(5) 平成27年度栃木県不祥事ゼロ運動の取組結果について

(6) 熊本地震への対応状況について

(7) 下野新聞JAプラザふぉーyou読者アンケート結果について

平成28年7月主要行事予定表

日	総務企画部	担い手サポートセンター	農業くらし推進部		経営指導部	電算企画運用部	電算開発部	教育部	全国監査機構 栃木県監査部
			農業ライン	くらしライン					
1 金			生産履歴現地確認(うつのみや)					中核人材育成研修会⑦	はが野期中監査
2 土									
3 日				女性会統一企画旅行 (第2班)					
4 月	各連経営会議							大卒採用試験1期	はが野期中監査(講師)
5 火				JALもつり家の光大会					
6 水								特級研修会①	
7 木		TACアグリビジネススクール②	生産履歴現地確認(みづが)・教育文化・家の光クラブ-研修講師 JAなすの認知症サポ-養成研修					非常勤役員研修会1班	しおのや期中監査I
8 金			生産履歴現地確認(しもつけ)					中核人材育成研修会⑧	
9 土				JANASの認知症サポ-養成研修					
10 日				日本農業新聞					
11 月	理事会・運営委員会等		生産履歴現地確認(おやま)					農協監査上研修会⑬	
12 火			生産履歴現地確認(佐野)						
13 水			生産履歴現地確認(なす南)		FP養成研修会①		販売米団体オ-研①	特級研修会⑤	
14 木					コンプライアンスオ-サイ-研修会		販売米施設オ-研①	中核人材育成研修会⑨	
15 金	総務調整会議	TAC人材育成研修(Z-BFM)						非常勤役員研修会2班	
16 土									
17 日									
18 月									
19 火			生産履歴現地確認(なすの)	関東甲信越地区女性 組織リーダー研修会				中級研修会⑩1班	
20 水							販売米団体オ-研②	特級研修会⑥	
21 木							販売米施設オ-研②	中核人材育成研修会⑩	佐野期中監査
22 金								農協監査上研修会⑭	
23 土									
24 日									
25 月									足利期中監査I
26 火		野菜栽培概論講習会②		うつのみや役員コンプラ研修会					
27 水				FP養成研修会②				中級研修会⑩2班	
28 木								中核人材育成研修会⑪	
29 金				しもつけ役員コンプラ研修会				上級研修会⑩1班	
30 土									
31 日									

平成28年8月主要行事予定表

	総務企画部	担い手サポートセンター	農業くらし推進部		経営指導部	電算企画運用部	電算開発部	教育部	全国監査機構 栃木県監査部
			農業ライン	くらしライン					
1 月			生産履歴現地確認(足利)	家の光文化賞Aトップホーム					足利期中監査
2 火					新任考課者訓練②(第1班)				
3 水	各連経営会議	TAC(アグリ)ビジネススクール③			新任考課者訓練②(第2班)				足利期中監査(講評)
4 木		指導員連盟現地視察研修	(全中)広報セミナー					中核人材育成研修会⑫⑬	
5 金									
6 土									
7 日									
8 月									
9 火			農業再生協議会WT	栃木県日本農業新聞 家の光推進大会				上級研修会⑭2班 農協監査士研修会⑮ 経営担当者セミナー	
10 水		集落営農法人化研修会	全国食農教育リーダー研修会						しもつけ予備調査
11 木									
12 金	理事会・連営委員会等			日本農業新聞・地上					
13 土				11月号					
14 日				家の光10月号					
15 月				切替JA普及					
16 火									
17 水	総務調整会議							中核人材育成研修会⑩	なすの予備調査
18 木				家の光記事活用講座					
19 金									
20 土									
21 日									
22 月									
23 火								中級研修会⑯1班	
24 水									上半期全監事研修会
25 木			食の安全ネットワーク JA青年部球技大会					特級研修会⑰ 中核人材育成研修会⑮	
26 金		野菜栽培概論講習会③			なすの役員コンプラ研修会				
27 土									
28 日									
29 月								中級研修会⑯2班	
30 火								特級研修会⑰ 中核人材育成研修会⑮	
31 水									

金融経済指標

項目	スーパ一定期					大口定期貯金		日経インデックス		債券先物		日経平均株価		FFレート		米 国		ドイツ		原油		農中貯金受入金	
	6か月	1年	2年	3年	4年	6か月	1年	短期	中期	長期	9月	12月	2月	3月	30日	30日	30日	30日	10年	先物	先物	先物	先物
1月25日	0.025	0.025	0.030	0.030	0.030	0.027	0.040	0.230	0.25	0.24	0.61	0.705	118.07	16958.53	276.77	0.3438	2.82	0.480	32.19	0.03	0.03	0.03	0.03
2月1日	0.025	0.025	0.030	0.030	0.030	0.027	0.040	0.066	0.095	0.25	0.61	0.636	120.62	17518.30	288.42	0.2500	2.74	0.320	33.62	0.03	0.03	0.03	0.03
2月8日	0.025	0.025	0.030	0.030	0.030	0.027	0.040	0.068	0.025	0.19	0.47	0.568	116.81	16819.59	277.25	0.3750	2.60	0.280	30.89	0.03	0.03	0.03	0.03
2月15日	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.026	0.039	0.071	0.075	0.19	0.43	0.588	112.16	14952.61	282.81	0.3750	2.60	0.260	29.44	0.025	0.03	0.03	0.03
2月22日	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.026	0.037	0.035	0.035	0.16	0.44	0.561	112.95	15967.17	261.44	0.3750	2.63	0.200	29.64	0.025	0.03	0.03	0.03
2月29日	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.026	0.033	0.027	0.027	0.14	0.34	0.520	112.89	16188.41	264.95	0.3750	2.60	0.140	32.78	0.025	0.025	0.025	0.025
3月7日	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.032	0.020	0.036	0.17	0.34	0.535	113.87	17014.78	277.82	0.3438	2.69	0.230	35.92	0.025	0.025	0.025	0.025
3月14日	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.024	0.029	0.015	0.353	0.25	0.18	0.361	113.71	16938.87	274.35	0.3750	2.75	0.270	38.50	0.025	0.025	0.025	0.025
3月21日	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.023	0.028	0.014	0.366	0.20	0.16	0.31	111.33	16724.81	270.81	0.3750	2.68	0.210	39.44	0.025	0.025	0.025	0.025
3月28日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.023	0.027	0.012	0.366	0.20	0.15	0.28	113.06	17002.75	275.39	0.3750	2.67	0.180	39.46	0.025	0.025	0.025	0.025
4月4日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.022	0.026	0.010	0.374	0.20	0.17	0.32	112.27	16164.16	261.85	0.3750	2.60	0.120	36.79	0.020	0.020	0.020	0.020
4月11日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.021	0.025	0.009	0.380	0.20	0.16	0.28	109.06	15821.52	259.19	0.3750	2.55	0.090	39.72	0.020	0.020	0.020	0.020
4月18日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.019	0.022	0.008	0.380	0.20	0.15	0.23	109.29	16848.03	274.59	0.3750	2.55	0.120	40.36	0.020	0.020	0.020	0.020
4月25日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.019	0.022	0.007	0.377	0.20	0.15	0.23	110.57	17572.49	284.45	0.3750	2.70	0.220	43.73	0.020	0.020	0.020	0.020
5月2日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.018	0.022	0.006	0.376	0.20	0.16	0.28	108.39	16666.05	269.86	0.2813	2.68	0.280	45.92	0.020	0.020	0.020	0.020
5月9日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.018	0.021	0.005	0.381	0.20	0.15	0.23	106.94	16106.72	261.72	0.3750	2.63	0.140	44.66	0.015	0.015	0.015	0.015
5月16日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.017	0.021	0.004	0.380	0.20	0.15	0.24	108.78	16412.21	265.65	0.3750	2.55	0.120	46.21	0.015	0.015	0.015	0.015
5月23日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.017	0.020	0.003	0.381	0.20	0.15	0.24	110.27	16736.35	269.98	0.3750	2.62	0.160	47.75	0.015	0.015	0.015	0.015
5月30日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.017	0.020	0.003	0.378	0.20	0.15	0.24	109.77	16834.84	271.17	0.3750	2.64	0.130	49.33	0.015	0.015	0.015	0.015
6月6日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.016	0.017	0.002	0.376	0.20	0.15	0.24	108.74	16642.23	268.33	0.3750	2.51	0.070	48.62	0.015	0.015	0.015	0.015
6月13日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.016	0.016	0.016	0.374	0.20	0.14	0.22	106.84	16601.36	266.78	0.3750	2.45	0.020	49.07	0.015	0.015	0.015	0.015
6月20日	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.016	0.019	0.017	0.374	0.20	0.14	0.22	104.24	15599.66	251.02	0.3750	2.42	0.016		0.015	0.015	0.015	0.015

項目	政策金利		短プラ		長プラ		住宅ローン		金利債(5年募集債)		10年物		20年物		今週の材料	
	日本	米国	三蔵UFJ	足銀	みずほ	足銀	固定	変動	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	6月20日
H20.12.19	0.3	12/16	0.25	1.475	21.1.13	1.975	21.2.4	1.10	10月8日	1.19	1.82	0.17	0.20	0.23	(#15) 1.2	原子的規制委員会が関西電力高浜原子力発電所1、2号機
																6月20日
																6月21日
																6月22日
																6月23日
																6月24日
																6月25日

みずほ総合研究所「金融市場「クワリー」(後継) 為替市場では、既に中心市場となったように、多くの通貨でドルレートの高値を維持している。米国の金利政策が、多くの通貨でドルレートの高値を維持している。米国の金利政策が、多くの通貨でドルレートの高値を維持している。米国の金利政策が、多くの通貨でドルレートの高値を維持している。

項目	GDP年率(内閣府)		GDP年率(四半期)		貿易収支		失業率		生産性		米 国		米 国	
	先年	一致	先年	一致	先年	一致	先年	一致	先年	一致	27年	28年	27年	28年
1月	104.7	114.8	4.1	113.7	105.4	113.7	0.6	113.7	105.4	113.7	27年	28年	27年	28年
2月	103.9	112.6	4.1	111.1	104.4	111.1	0.6	111.1	104.4	111.1	2月	2月	2月	2月
3月	105.4	113.7	4.1	113.7	105.4	113.7	0.6	113.7	105.4	113.7	3月	3月	3月	3月
4月	104.4	113.7	4.1	113.7	104.4	113.7	0.6	113.7	104.4	113.7	4月	4月	4月	4月
5月	106.7	111.9	4.1	111.9	106.7	111.9	0.6	111.9	106.7	111.9	5月	5月	5月	5月
6月	105.3	112.9	4.1	112.9	105.3	112.9	0.6	112.9	105.3	112.9	6月	6月	6月	6月
7月	105.3	112.9	4.1	112.9	105.3	112.9	0.6	112.9	105.3	112.9	7月	7月	7月	7月
8月	103.9	111.8	4.1	111.8	103.9	111.8	0.6	111.8	103.9	111.8	8月	8月	8月	8月
9月	102.2	111.9	4.1	111.9	102.2	111.9	0.6	111.9	102.2	111.9	9月	9月	9月	9月
10月	102.2	111.9	4.1	111.9	102.2	111.9	0.6	111.9	102.2	111.9	10月	10月	10月	10月
11月	102.5	111.9	4.1	111.9	102.5	111.9	0.6	111.9	102.5	111.9	11月	11月	11月	11月
12月	101.3	110.0	4.1	110.0	101.3	110.0	0.6	110.0	101.3	110.0	12月	12月	12月	12月
28年	96.8	110.7	1.7	110.7	96.8	110.7	1.7	110.7	96.8	110.7	28年	28年	28年	28年
1月	100.5	112.2	1.7	112.2	100.5	112.2	1.7	112.2	100.5	112.2	1月	1月	1月	1月